

進路講演会を振り返る（第2学年）

6月21日（木）5・6限

午後1時30分～午後2時

フリーター防止講話

午後2時10分～午後2時50分

職業紹介（千葉県警）

＜フリーター防止講話を聞いて＞

フリーターだと、正社員とは比べものにならないほど収入に違いがあることがよくわかった、専門学校に進学したいと思っているので、そのお金がむだにならないように、しっかりと働きたいと思った。フリーターだと、その日のお金もままならないこともあったり、就職しようとしても、雇ってもらえる可能性が限りなく0に近いと思うので、最初からしっかりとした職に就きたいと思う。

私のイメージしていたフリーターは、アルバイトをしている人しか思い浮かばなかった。今回の講演を聴いて、絶対にフリーターにならない方がよいことがよくわかった。

正社員とフリーター（アルバイト）の収入の違いがあることが、講演を聴いてよくわかった。社会のことを考えたり、自分の生活を考え、やりたいことを決めながら、職につかないとだめだと思った。

フリーターって、すごく楽なことだと思っていた。フリーターが家を買うドラマも、そんなに大変そうにはみえなかった。しかし、今日の講演を聴いて、そんなに楽じゃないし、甘いものではないことがわかって、びっくりした。私は、絶対に正社員になる。

そのときはいいかもしれないが、何十年と、先のことまで考えると、正社員がよいということがよくわかった。話を聞いてよかった。

＜職業紹介（千葉県警）を聞いて＞

今回の講演を聴いて、警察官という仕事に少し興味をもった。警察官になるための人間性の話では、警察官になるためだけではなく、自分にとって、これから先のことを考える、とても大事な話として聞くことができた。

すごく大変な仕事で、警察学校も厳しくてつらいイメージがあった。しかし、話を聞いて、自分が思っていたイメージと警察官本来の姿はかなりの差があることがわかった。警察官のかっこよさもわかった。

警察官は、とても責任の重い仕事である。危険なところもあり、常に緊張していなくてはならないので、精神的にも、身体的にも大変な仕事だと思う。それだけにやりがいがあるのだと感じた。

警察官の仕事はとても大変だけど、やりがいがあり充実したものだった。仕事の内容が、部署によって、あんなに幅広いことに驚いた。

ドラマや映画では見たことがあるが、今日、実際に話が聞けてよかった。自分が思っていたよりも様々な種類の仕事に分かれていることを知った。今度、見学に行きたいと思った。

＜全体的な感想＞

仲間や友達を大切にすること、部活動、勉強を最後まであきらめないことを学んだ。これからの高校生活で生かしていきたい。

自分の未来に向けた、とても有意義な講演だった。フリーターには絶対にならないようにしたい。そして、自分が感謝されるような仕事に就きたいと思った。

高校2年生のいまぐらいから、将来のことを考えなければならぬと、痛感した。

しっかり勉強をして、自分の夢の実現のために、一生懸命がんばろうと思った。ルールやマナーをしっかり守れる大人になりたい。

フリーターにならないように、自分の夢に向かって勉強も生活も、道をふみはずさないようにしたいと思う。これからも、自分のことをよく知り、理解していきたいと思う。

「フリーターでいいや」とか、楽な考えを持たず、ちゃんとした夢や目標をもってがんばろうと思った。警察官のように、人の役に立てるような学校生活を送れるよう心がけたい。